

2015年12月27日[日]

開場-14:30 開始-15:00 (17:00終了予定)

講義のみ(上映なし)・入場無料・予約不要

会場

東京藝術大学 横浜校地
馬車道校舎3F 大視聴覚室

東京藝術大学大学院映像研究科

映画専攻公開講座

最新作「ハッピーアワー」公開記念

L e z i o n e S p e c i a l e

濱口竜介

監督 特別講義

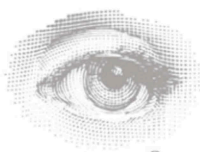
主催 東京藝術大学大学院映像研究科 横浜市文化観光局

Partecipazioni internazionali del film al Cinema 2015: Puntata per la migliore interpretazione femminile a

Trends: Sacha, Kiyoshi Yamada, Mikou Matsui, Kazuhisa Kuroki per "Happy Hour" di Hiroyuki Kurosaki, Giappone

Happy Hour

「幸せな時間」とはなにか？



●注意

濱口監督作品の上映はありません。インタヴュー形式の特別講義のみです。すでに「ハッピーアワー」をご覧いただいた方を対象とした内容となります。いわゆる「ネタバレ」を避けた方は、くれぐれもご注意ください。

◆日時

2015年12月27日(日)
13:00……整理券配布開始
14:30……開場
15:00……開始
17:00……終了(予定)

◆会場

東京藝術大学 横浜校地 馬車道校舎3F 大視聴覚室(103席)
〒231-0005 横浜市中区本町4-44
◎みなとみらい線「馬車道」駅5、7番出口すぐ

◆料金

入場無料・予約不要

◆お問合せ

東京藝術大学大学院映像研究科映画専攻
E-mail: opengeidai@gmail.com
URL: film.fm.geidai.ac.jp/info/

東京藝術大学大学院映像研究科 映画専攻公開講座
最新作『ハッピーアワー』公開記念
濱口竜介監督 特別講義

「幸せな時間」とはなにか？

濱口竜介 Ryusuke Hamaguchi

1978年神奈川県生まれ。2008年、東京藝術大学大学院映像研究科の修了制作『PASSION』がサン・セバスチャン国際映画祭や東京フィルムフェクスに出品され、高い評価を得る。その後も日韓共同製作作品『THE DEPTHS』(2010)、東日本大震災の被災者へのインタビューからなる『なみのおと』『なみのこえ』、東北地方の民話の記録『うたひと』(2011-13/共同監督:酒井耕)、4時間を越える長編『親密さ』(2012)、染谷将太を主演に迎えた『不気味なものの肌に触れる』(2013)を監督するなど、地域やジャンルをまたいだ精力的な制作活動をつづけている。現在は神戸を拠点に活動中。最新作『ハッピーアワー』(2015)でロカルノ国際映画祭最優秀女優賞受賞、脚本スペシャル・メンション授与。

東京藝大大学院映像研究科映画専攻2期生として、修了作品『PASSION』以後も数多くの話題作を制作しつづけている濱口竜介。日韓共同製作による作品、東日本震災被災者へのインタビューからなるドキュメンタリー、あるいは俳優ワークショップの受講生たちともにつづられた作品……。つねに被写体とカメラ(あるいは演出家)との関係をめぐり思考と実践をつづけてきたそんな濱口監督の、集大成ともいえる作品が『ハッピーアワー』です。神戸での演技ワークショップをもとに、参加者たちともにつづられたこの作品。ではそのワークショップではいったいなにがおこなわれ、なにが起きていたのか? どのような具体的プロセスを経てこの作品は誕生したのか? 今回は特別にワークショップの一部をとらえた貴重な参考映像も見せながら、濱口監督の思考と実践の現在をそことん探っていきます。



『ハッピーアワー』公開情報

12月12日より
シアター・イメージフォーラムほかにて全国順次公開!

〈シアター・イメージフォーラム プログラム〉

- 第一部……13:00(～終映15:00)
- 第二部……15:10(～終映16:45)
- 第三部……17:00(～終映19:00)

その他詳細はオフィシャルHPをご覧ください
<http://hh.fictive.jp/ja/>